

申請書記入例

(左票)

職種・作業
職種一覧表に記載されている通りに記入して下さい。

氏名
本人確認書類と同じ字体で記入して下さい。
(不適切な例：申請書・・・高 本人確認書類・・・高)

住所
現在の住所を記入して下さい。
受検票等の送付先になります。
免許証に記載されている住所と一致する必要があります。

学歴
中退・大学院卒・定時制卒の記入の場合は前歴の卒業歴を記入して下さい。

職歴
受検資格に関係のある職歴のみを記入して下さい。
実務経験は合算可能なので、複数の職歴がある場合は最新のものから記入して下さい。
書ききれない場合は任意の用紙に記入し、裏面に貼付して下さい。

試験の免除
実技・学科試験を一部合格されている方は、一部合格通知書の写しを添付して下さい。
通知書を紛失された方は、鉛筆で分かる範囲で記載して下さい。
記載がなければ、免除できない場合があります。

受検票、実技試験問題の送り先にチェックを入れて下さい。

〇級 技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

※印には記入しないで下さい。
太枠内のみ記入して下さい。

和歌山県知事 殿

技能士番号		※				
合格年月日		※				
検定職種	建築大工		受検番号			
作業名	大工工事作業		※			
ふりがな	わかやま たろう					
氏名	和歌山 太郎		生年月日			
		昭和	○年 1月 1日			
		平成	(満 ○ 歳) 男・女			
住所	〒640-8272 TEL 073-425-4555 和歌山市砂山南3丁目3番38号 和歌山技能センター内 マンション等の名称棟号室まで					
学歴	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	区別に○印	
	○○高校	建築科	和歌山市○○○○	○年○月～○年○月 (○年 月)	卒業・中退・在学	
訓練歴	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練期間	区別に○印	
	和歌山市技能訓練校	建築科	和歌山市○○○○	○年○月～○年○月 (○年 月)	修了・中退・在学	
職歴	事業所名	所在地		在職期間	職務内容	
	○○建設	〒○○○-○○○ 和歌山市○○○○ TEL ○○○-○○○-○○○○		H18年4月～R4年10月 (16年 6ヶ月)	大工	
				年月～年月 (年 月)		
技能検定合格状況 [下位級合格後]の受検資格で申請する場合のみ記入 (コピーを添付)		等級	検定職種	合格年月日	技能士番号	受検資格判定
		〇級	建築大工	○年○月○日	第○○-○○-○○○○号	※
試験免除	実技	該当する場合は□にレ印を入れ、合格等の年月日・番号を記入して下さい(コピーを添付)				免除資格判定
	学科					
受検票、実技試験問題の送付先		<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 団体(学校) ※チェックがない場合は自宅へお送りします。				
合格証書の受領方法		希望する方法の番号に○印		事業所・団体名		
		1 事業所・団体あて、郵送(郵送料着払い) 2 事業所・団体が県庁または最寄りの県振興局で受領 3 個人(自宅)あて、郵送(郵送料着払い) 4 個人が、県庁または最寄りの県振興局で受領		事業所・団体名 住所 〒 ご担当者名() TEL - -		
講習会の承諾		各団体において講習会等を実施する場合があります。講習会等の案内送付のため、各種団体に氏名、住所、電話番号、勤務先を知らせることについて次の□の欄に(レ)を入れてください。 なお、承諾されない場合は、講習会等の案内は送付されません。			<input checked="" type="checkbox"/> 承諾します <input type="checkbox"/> 承諾しません	

合格証書等の受け取り方法、送付先を○印を付けて下さい。

個人情報の開示

承諾しますにチェックを入れた方は、講習会を実施する団体に個人情報をお伝えします。
講習会は別組織の団体からの案内であり、全ての職種で実施しているわけではありません。

(右票)

両方・実技のみ受検
技能検定写真票(1)(2)両方記載

学科のみ受検
技能検定写真票(1)のみ記載

申請者全員記入

申請者全員記入

技能検定写真票(1)

技能検定写真票(2)

年 月 日

年 月 日

検定職種	建築大工						
作業名	大工工事作業						
等級区分	1 級	受検※ 番号					
試験場	※						
ふりがな	わかやま たろう						
氏名	和歌山 太郎						
生年月日	昭 〇 年 1 月 1 日						
自宅	郵便番号	〒640-8272					
	住所	和歌山市砂山南3丁目3番38号 和歌山技能センター内					
	FAX	(073) 425 - 4773					
	電話番号	(073) 425 - 4555					
所属先	事業所名	〇〇建設					
	郵便番号	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇					
	住所	和歌山市〇〇〇〇					
	FAX	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇					
電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇						
受検資格判定	※	免除資格判定	※	実技免除	※	学科免除	※

検定職種	建築大工	
作業名	大工工事作業	
等級区分	1 級	受検※ 番号
試験場	※	
ふりがな	わかやま たろう	
氏名	和歌山 太郎	
生年月日	昭 〇 年 1 月 1 日	
自宅	郵便番号	〒640-8272
	住所	和歌山市砂山南3丁目3番38号 和歌山技能センター内
	FAX	(073) 425 - 4773
	電話番号	(073) 425 - 4555
所属先	事業所名	〇〇建設
	郵便番号	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇
	住所	和歌山市〇〇〇〇
	FAX	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇
電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇	

試験場
協会に記載しますので、
空欄にしておいて下さい。

所属先
現在の所属先を記載して
下さい。



年
月
日
撮
影

写真票

受ける試験ごとに記入して下さい。
・実技・学科両方受検の場合は、両方の記入・写真貼付が必要です。
・実技・学科両方免除の場合は、写真は不要です。
・実技試験のみの場合は、両方の記入・写真貼付が必要です。
・学科試験のみの場合は、技能検定写真票(1)のみに記入・写真貼付が必要です。

全員貼付
(両方免除は不要)
写 真
(縦4cm×横3cm)
6ヶ月以内に撮影した
正面脱帽半身像とする。
裏面には級、職種(作業)
氏名を書いて貼付
写真専用紙を
使用すること

年
月
日
撮
影

手数料収納	
※ 実技試験 収納済印 (¥)	※ 学科試験 収納済印 (¥)

領収証

領収証が必要な方は鉛筆書きで宛名を記載して下さい。

領 収 証

年 月 日

殿

金

円也

和歌山県職業能力開発協会 但し、技能検定受検手数料として上記正に領収いたしました